

聖餐式の言葉から 5

聖書のみ言葉を聞きましょう

特祷の後、わたしたちは聖書のみ言葉に耳を傾けます。

旧約聖書：イエス・キリスト以前に、古代イスラエルの歴史の中で生まれた文書です。律法（モーセ五書）、歴史、預言、知恵と詩歌などが含まれます。非常に豊かな世界です。

旧約聖書は全体として、また具体的ないくつかの箇所が、やがて来るべき救い主を待望し、指し示しています。

旧約聖書に触れることによって、新約聖書の語る意味がより明確になってきます。新約聖書は旧約聖書を土台あるいは背景として書かれたからです。

詩編：古代イスラエルの人びとが礼拝の中で用いた祈りの詩集です。ゆっくりと、心に汲み取るように交唱できればと思います。

詩編が自分の祈りとなっていくことが信仰の成長です。

使徒書：新約聖書の福音書以外（使徒言行録、書簡、ヨハネの黙示録）からの朗読です。ここには信徒への教え、慰め、促しがあります。また使徒書には、キリスト教の根幹を伝えるメッセージが多く含まれています。

福音書：主イエスの言葉と行動に耳を傾けます。イエスが今、ここにおられることを意識するために、わたしたちは立って福音書の方を向きます。

聖書のみ言葉はわたしたちを養い、支え、導きます。

聖書を聞く（読む）ことは言わば＜吸う息＞、祈ることは＜吐く息＞です。この両方を大切にすることによって、わたしたちは窒息せず健全に、信仰を深めていくことができます。

司祭 ヨハネ 井田 泉